

L-column series 取扱説明書 (L-column Micro)

この度は、L-column シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
製品の性能を十分に発揮させ、かつ長期間安定してご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。製品は厳密な性能チェックの後、出荷しております。カラムを落とす、ぶつけるなどの衝撃により形状の変形や性能を損なう場合があります。取り扱いには十分ご注意ください。取扱説明書の事項に従わないで使用し破損や劣化したもの、カラムの寿命に対する事項につきましては、保証の責は負いかねますのでご了承ください。
製品のお取替え及び返品は、製品到着後2週間以内に限り対応し、2週間以上経過した場合、良品受領とさせていただきます。

取扱説明書について

- 製品をお使いになる前に、取扱説明書を読んでいただき内容をご理解した上で、使用方法を守ってご使用ください。
- 取扱説明書は大切に保管しておいてください。
- ご使用に際し、ご不明な点がございましたら、お問合せください。
- 改良のため、予告なく変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の内容を無断で複製又は転写することは禁止しています。

L-column Micro は、内径1 mm未満のナノカラム・マイクロカラムの総称です。
L-column シリーズの低吸着性の充填剤と、独自に開発した充填技術及びテッドポリュームの小さいカラム構造が融合したカラムです。

1. 構造

フューズドシリカキャピラリーに高圧充填しています。

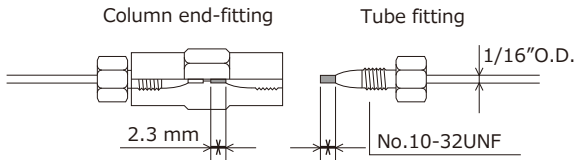
1.1 PEEKコートタイプ

PEEKコートタイプ



材質：フューズドシリカキャピラリー、PEEKコーティング
エンドフィッティング材質：ステンレス(1/16"O.D.)

両端のエンドフィッティングは以下のサイズになっています。配管の外径が細い場合は、市販のスリーブを用いて外径を1/16"に合わせます。



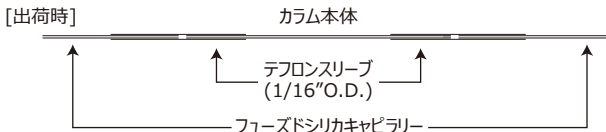
1.2 ノンコートタイプ

ノンコートタイプ(内径0.075 mm, 0.1 mm)



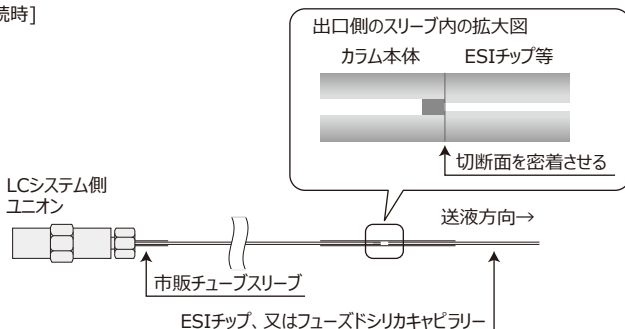
材質：フューズドシリカキャピラリー(0.360 mm O.D.)
フィルター(出口側のみ)

両端に、テフロンスリーブとフューズドシリカキャピラリーを装着して、出荷しています。



- 入口側はフューズドシリカキャピラリーとテフロンスリーブを外し、使用条件に合った市販のチューブスリーブ(内径0.380 mm~0.410 mm)を使用して、LCシステム側のインジェクターやユニオンに接続してください。
- 出口側はフューズドシリカキャピラリーを外して、テフロンスリーブに外径0.360 mm前後のESIチップや市販のフューズドシリカキャピラリーを付け替えてください。
- カラムの出口側は、ポリイミド樹脂を剥がしてあるので、非常に折れやすくなっています。出口側のテフロンスリーブを外す際には、取り扱いに十分ご注意ください。
- カラムの入口側にフィルターは付いていませんので、逆方向に送液できません。
- 入口側を切って長さを短くすることができます。

[接続時]



2. 移動相流量

移動相の流量は、次に示す数値を目安にしてください。

内径	移動相流量
0.075 mm	0.1 μ L/min~0.3 μ L/min
0.1 mm	0.2 μ L/min~0.6 μ L/min
0.2 mm	1.0 μ L/min~3.0 μ L/min
0.3 mm	2.0 μ L/min~6.0 μ L/min

3. 使用上の注意

- エンドフィッティングは外さないでください。
- カラム接続の際、必要以上に締め付けるとフューズドシリカチューブが破損したり、PEEKが変形する恐れがあります。
- カラム材質を劣化させる溶媒は使用できません。
- ノンコートタイプは高流量で送液を開始すると、出口側のフィルターが外れ、中の充填剤が出る場合があります。低流量で送液を開始し、徐々に流量を上げてください。
- はじめてタンパク質の酵素消化物を分析する際は、ウシ血清アルブミン(BSA)の酵素消化物などの標準品を何度か注入し、ピーク形状やカバー率などが安定してから実分析を行うことをお勧めします。
- 長さ500 mmのカラムをカラムオープンに収める際、極端に湾曲させないでください(曲げる際はR50 mm以上を目安)。